

第 5 7 回技能五輪全国大会「造園」職種競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭しなさい。

1 競技時間

標準時間	1 0 時間
打切り時間	1 0 時間 3 0 分

2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「競技用材料（支給材料）」のとおりであることを確認すること。
- (2) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (3) 工具等は各自必要と思われるものを使用してよい。ただし原則として電源を必要とする電動工具の使用は不可とする。
- (4) あらかじめ印をしたり、定規として準備してきた用具などは使用を禁止する。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中に観客等と話をしたり、指導を受けたと判断されたときは、減点もしくは退場を命ずる。
- (7) 指定された範囲内で、安全に配慮して作業を行うこと。
- (8) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、保護帽を着用すること。
なお、保護メガネを必要とする作業においては着用すること。
- (9) 競技中は携帯電話（メール、時計、電卓の使用を含む）の使用を禁ずる。
- (10) 競技中は課題と図面以外の参照を禁止とする。
- (11) 課題と図面にメモ等を書き入れて持ち込むことを禁止とする。
- (12) 標準時間を超えて作業を行った場合は、経過時間に応じて減点される。
- (13) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3 仕様

3-1 石積み（野面積み）

石積み用石材を使用して、図面のように石積みを行う。石積みの両端は段逃げ（段落ち）とする。

3-2 小舗石、敷石A

小舗石、敷石Aを図面のように敷設する。目地は砂目地で施工する。

3-3 敷石B

敷石Bを図面のように敷設する。

3-4 枯れ池、砂利敷

図面のように施工し、枯れ池の中央部分は支給された養生シートを敷き、砂利敷きを行う。

3-5 垣根

垣根用材料を使用し、詳細図のとおり施工する。

3-6 植栽

高木及び中木は、図面のような感じになるよう土ぎめで植栽する。低木は石積みの背後及び垣根の前方に修景を考慮し植栽する。必要と思われる剪定はしてもよい。

3-7 草花植栽

支給された下草・花を、指定された区画に修景を考慮して植栽したのち、図面のようにチップを敷く。

3-8 芝の植付け

目地なし、目土なしで、図面のように施工する。

3-9 地均し・整地

土が余った場合は、区画内で処理すること。

3-10 片付け

道具を整理し、ゴミをまとめておくこと。

国際大会に準じて、次の2点を実施する。

①モジュール採点を行う。競技1日目（11月16日）の作業終了時までに、仕様3-1～3-3を完成させること。以上の工程を競技1日目（11月16日）に採点する。

②競技前日、課題の一部を変更する。11月15日の課題説明時に、変更内容を公表する。

4 支給材料（1名分）

品 名	寸法又は規格（mm）	数 量	
石積み用石材	φ100～400 内外	約0.7トン	美濃石（花崗岩）
小舗石	90×90×90	70個	御影石 黒色 全面割肌
敷石A	300×600×60	4枚	御影石 白色 五面ノミギリ仕上げ
敷石B	300×600×25	4枚	御影石 白色 一面バーナー、他切削
砂利	10kg	1袋	
砂	20 kg	2袋	
養生シート	900×900	1枚	砂利敷用
垣根用 角材	90×90×3000	1本	
垣根用 唐竹	20本じめ 4節上り 回り70mm内外	1本	
垣根用 平板材	120×20×3600	3枚	
垣根用 垂木	30×40×3000	1本	
垣根用 ビス	38 mm	70本	
垣根用 ビス	65 mm	10本	
垣根用 L型金具（柱）	60×60	6個	
高木	H 2000	1本	アラカシ
中木	H 1500	1本	サザンカ
中木	H 1500	1本	キンモクセイ
低木	H 400×W400	5株	サツキ
低木	H 300×W300	5株	オタフクナンテン
下草・花		40ポット	
洋芝		1.5㎡	
ウッドチップ	25リットル	1袋	

5 持参工具

- (1) 必要と思われる工具は持参して良いが、手作業で行うことを原則とするため電源（発電機も含む）を必要とする電動工具や油圧を使う工具については使用できない。
ただし垣根施工のビス止め等に使用する充電式インパクトドリルについては持参可とする。
- (2) 工具の大きさについては特に指定はないが、通常使用している標準的な工具とする。
- (3) 充電式ドリルの刃を交換してサンダーのように使用することはできない。

6 その他の注意事項

- (1) ベニヤ板を1枚支給するので自由に使用して良い。
- (2) 材料については都合により直前に変更することがある。
- (3) 競技終了後、課題の解体撤去作業を行う。

7 競技日程

11月15日（金） 下見・説明 集合10時00分、 開始10時30分、 終了12時00分

※ハサミ、手袋を持参すること。材料確認で植木の枝折りをはずす際にハサミが必要。

11月16日（土） 競技 集合 8時、 開始 8時30分、 終了15時30分

11月17日（日） 競技 集合 8時、 開始 8時30分、 終了12時30分（標準時間）

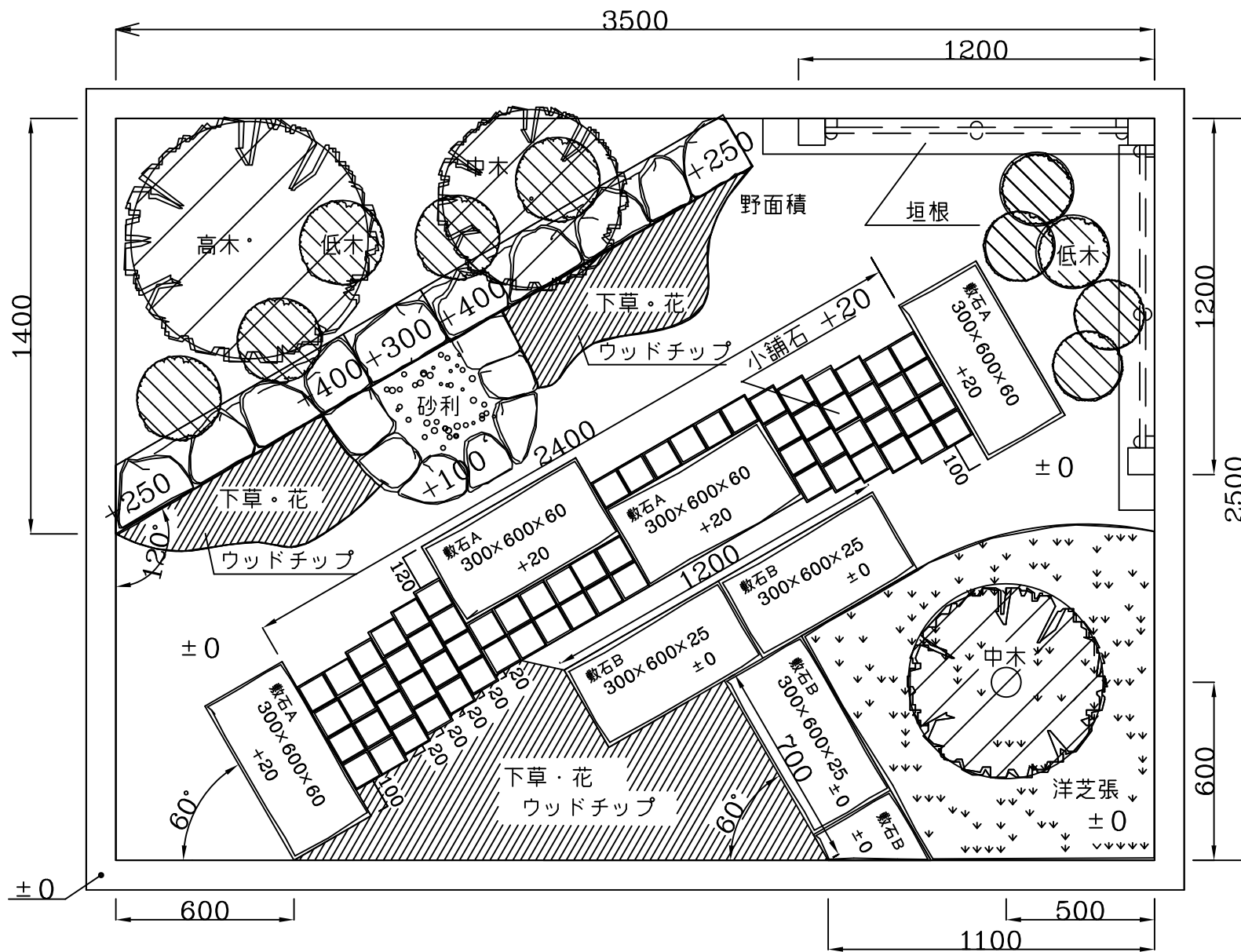
打切り 13時 （打切り時間）

解体撤去 14時30分～16時00分

8. 採点項目及び配点

採 点 項 目		配 点
作 品 採 点	客観評価	30点
	出来栄え	50点
作業時間採点（経過時間に応じて減点）		10点
作業態度採点		10点
工具の取り扱い		
安全作業		
仕様書・図面の理解		
作業現場の清潔さ		

平面図



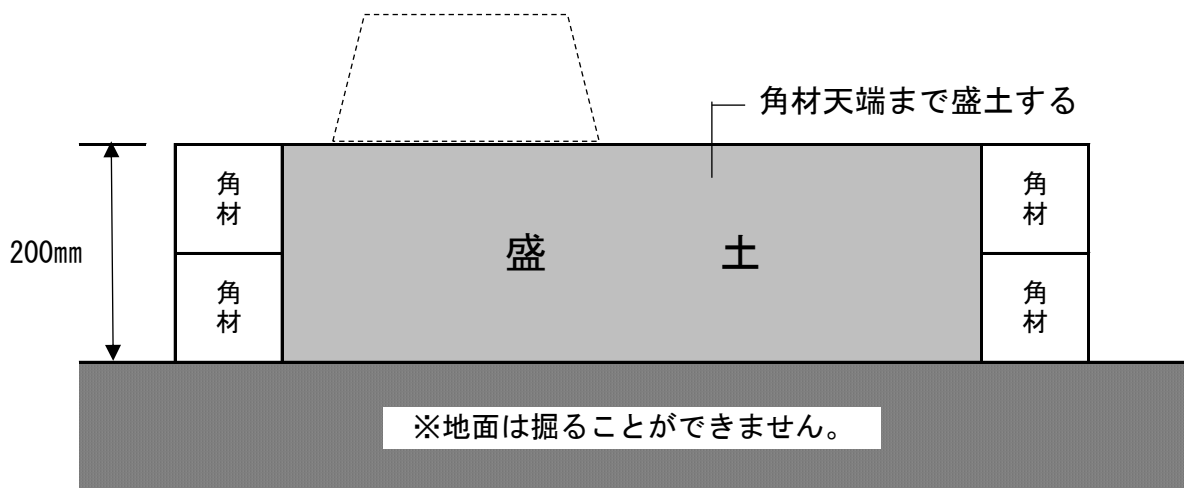
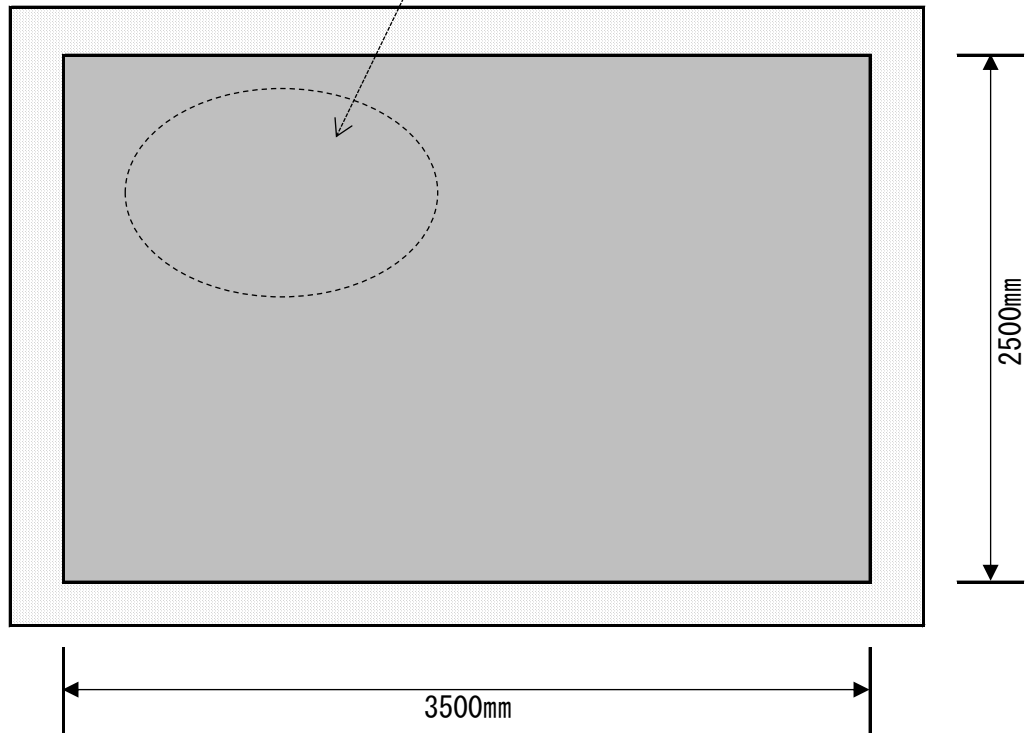
公 表

第57回技能五輪全国大会「造園」職種競技会場設備基準

設備の名称		寸 法 又 は 規 格	数 量	備 考
区 分	品 名			
設備類	作業区画	一人当たり3500×2500mm	出場者数分	<ul style="list-style-type: none"> ・各区画は、角材を使い水平に枠を作り、枠上部まで山砂で盛土する（別添図を参照）。 ・加工にともなう端材及び剪定枝など集積場所を設ける。 ・会場周辺はフェンス等で囲い、夜間警備すること。
	ベニヤ板	900×1800×12mm	出場者数分	
	客土	一人当たり0.3m ³	出場者数分	
運搬具	一輪車		出場者数分	

* 作業区画 平面

客土
0.3m³
盛土



公 表

令和 元 年 6 月 2 1 日

第 5 7 回技能五輪全国大会
『造園』職種参加選手 殿

技能五輪造園職種競技委員会
主 査 野 村 脩

技能五輪全国大会公表課題への質問等について

このことにつきまして、第 5 7 回技能五輪全国大会・造園職種競技課題への質問等は、8 月 2 8 日（水）までに中央職業能力開発協会宛に文書（電話は不可）でお送りください。競技委員会にてとりまとめて回答文書を作成し、中央職業能力開発協会のホームページ上でお知らせいたします。

なお、課題に対する質問は選手に限り、代理者からの質問には一切お答えできません。また電話等による個別の質問にも、一切お答えできませんので、ご承知おき下さい。

その他、大会までの間に訂正、変更、追加連絡等が生じた場合もすべて中央職業能力開発協会を通じてお知らせ致します。

公 表

第 5 7 回技能五輪全国大会 造園競技 石積用石材調達先

品 名	連 絡 先
石積用石材（野面積み） 美濃石 岐阜県産【花崗岩】	(株)竹藤商店 〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田 1622 番地 TEL 0568-77-2321 FAX 0568-77-0117

石積用石材（見本）



		質問	回答
1	石積み	過去の課題では、石積みの詳細図（立面図）がありましたが、今回も示していただきたい。	石積みの詳細図（立面図、正面図、断面図）は提示しない。平面図で読み取ること。 石積みの高さ400mm～250mmの勾配は、修景を考慮し段逃げ（段落ち）とする。
2	石積み	石積みについて、平面図では直線で、+300、+400、+250とあるのですが、立面図、正面図を示していただけたら大変ありがたいのですが。あるいは、曲線で表現するということでしょうか。	
3	石積み	石積みの断面図の提示をお願い致します。	
4	石積み	石積み高さ400mm～250mmの勾配は段落ちで落とすのか。	
5	石積み	石積みは、両端は段逃げとあるが、高さ400から据えてきて、端は250の高さで1段落とすということですか。	
6	石積み	石積み+300の石は幅の寸法は決まっていますか	各自の裁量に任せる。
7	石積み	石積みの施工の際に石材を加工してよいのか。また、石材を加工するための道具を用いてもよいでしょうか。石材を加工する道具として充電式インパクトドリルも使用してよいでしょうか。	加工して良い。道具の使用も可。ただし、充電式ドリルの使用は不可。
8	石積み	3－1石積み作業後、3－4の枯れ池の作業を行って良いか。	各自の裁量に任せる。（モジュール採点に支障がないようにすること。）
9	垣根	垣根において、竹と平板の固定方法に関して、使用するビス類はどこの箇所にもどのように使用すればよいでしょうか。	各自の裁量に任せる。
10	垣根	垣根の竹は末節止めを上にして使用するのですか。	末節止めを上にして使用する。
11	垣根	垣根で使用する唐竹の長さはいくつですか。	競技前日（11月15日）、会場で確認。
12	垣根	垣根用のビスはコーススレッドですか、木ネジですか。	コーススレッドを支給する。
13	垣根	垣根の固定方法はどのように固定すればよいでしょうか。	地中でL型金具を2個使用し、柱を枠に固定する。
14	垣根	垣根の角材と枠の固定はどのようにすればいいのですか。またL型金具は全て使いますか。	
15	垣根	立子はビス留めで固定するのか、何もしないのかどちらがよいですか。	ビスで固定する。
16	垣根	垣根に使用する立子は支給されるビスで固定ですか。	
17	枯れ池 砂利敷	枯れ池（砂利敷部分）のまわりの縁石（+100）の寸法の指定がありませんが、図面のように施工すればいいのですか。	図面のように施工する。
18	枯れ池 砂利敷	石垣と枯れ池の周囲の石との取り合いはどのようにすればいいのでしょうか。	石積みを行ったあと、仕様の通り枯れ池の石を施工する。

19	枯れ池 砂利敷	池の部分に使用する養生シートは石の下に 潜らすのか。	石の下に潜らせる。
20	枯れ池 砂利敷	砂利敷の高さは指定されていないのですが、自 由でいいですか。	各自の裁量に任せる。
21	枯れ池 砂利敷	砂利の高さは決められていますか。	
22	草花植栽	ウッドチップの仕上げ部分は、地を±0に 敷きならしてチップを敷くのですか。	各自の裁量に任せる。
23	草花植栽	下草、花のウッドチップのエッジの処理方 法はどのように処理するのでしょうか。	
24	草花植栽	ウッドチップのG Lの高さは決まっていま すか。	
25	草花植栽	ポットは外して植栽してもいいですか。	ポットは外さない。
26	芝の植え付け	洋芝張部の曲線部はRの指定はあるので しょうか。	図面のように施工する。
27	小舗石 敷石 A	小舗石の形や大きさによりますが、目地は 縦の目地と横の目地幅が異なりすぎる場合 はどのようにして目地幅を通せばいいです か。	図面のように施工する。
28	小舗石 敷石 A	小舗石において、敷石 A に接する部分に目 地は設けますか。	各自の裁量に任せる。
29	小舗石 敷石 A	図面に描かれている小舗石の左側の段差は 20mm となっていますが、右側も同じく 2 0mm でしょうか。	右側も同じ。
30	植栽	高木の植栽は 1 日目の石積みの前にしても いいのか。	各自の裁量に任せる。(モジュール採点に支障 がないようにすること。)
31	植栽	中木と低木は図面に樹種名が書いていま せんが、こちらで割り振りしていいのです か。	各自の裁量に任せる。
32	植栽	低木は図面のと通りの位置に植栽しなけれ ばならないのですか。	図面のように施工する。
33	植栽	植栽について 3-6 で「必要と思われる剪 定はしてもよい」とありますが、するとし ないのでは採点に影響はありますか。	剪定も評価に入る。
34	支給材料	大矩を使用して角度をだしてもいいでしょ うか。	使用して良い。
35	支給材料	砂利の種類は何でしょうか。	美濃白川砂利(5分)を予定。
36	支給材料	池の部分に使用する養生シートの材質は。	養生シート(ビニール)。
37	支給材料	角材、平板材、垂木それぞれの材質は何で すか。	杉材を予定。
38	支給材料	草花の支給材料の発表はありますか。	競技前日(11月15日)、会場で確認。
39	支給材料	草花はどんな種類のものを予定しています か。	
40	支給材料	ウッドチップの粒の大きさはどれくらいな のか。	競技前日(11月15日)、会場で確認。

41	支給材料	ウッドチップの大きさはどれくらいですか。	競技前日(11月15日)、会場で確認。
42	支給材料	洋芝のサイズの発表はありますか。	競技前日(11月15日)、会場で確認。
43	支給材料	洋芝の規格はなんですか。	
44	支給材料	洋芝のサイズはいくつですか。ロールですか、切り芝ですか。	
45	支給材料	芝生はロール芝ですか、張芝ですか。	
46	その他	敷石、ピンコロ周囲の±0の表面仕上げは土仕上げですか。	客土で仕上げる。
47	その他	丁張り設置のための木材等は持ち込み可能でしょうか。	遣り方に使用する垂木や貫板、杭、L型金具、クギやビスは持ち込んでもよい。ただし、印をつける、必要な寸法に合わせて切るなど事前加工したものは使用禁止。
48	その他	養生シートは加工していいのですか。	加工して良い。
49	その他	木枠にマーキング、ビス又は小釘を打ってもいいですか。	木枠に印等つけても良い。ただし、作業終了後に跡など目立たないように仕上げること。
50	その他	競技1日目のモジュール採点箇所を競技1日目の終了間際に噴霧器などで洗い綺麗に見せることでモジュール採点に影響はあるのでしょうか。	各自の裁量に任せる。
51	その他	大会で使用する客土の種類は何ですか。	競技前日(11月15日)、会場で確認。
52	その他	区画の角部分の内側はL型金具でとめられていますか。(垣根の柱取り付けの際、取り付けがしにくいため)	角部分の内側はL型金具でとめられていない。

公 表

令和 元 年 9 月 6 日

第 5 7 回技能五輪全国大会
『造園』職種参加選手 殿

技能五輪造園職種競技委員会
主 査 野 村 脩

持参工具の追加について

このことにつきまして、石張り（乱張り）に使用する道具を持参して下さい。